



平成26年3月期 第三四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ユニマツトそよ風
コード番号 9707 URL <http://www.unimat-soyokaze.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平家 伸吾
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 寺坂 淳 TEL 03-5413-8228
四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第三四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第三四半期	30,305	7.7	1,395	9.9	1,086	0.1	860	8.6
25年3月期第三四半期	28,147	—	1,269	—	1,084	—	791	—

(注) 包括利益 26年3月期第三四半期 779百万円 (△0.8%) 25年3月期第三四半期 785百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第三四半期	107.43	—
25年3月期第三四半期	92.26	—

(注) 平成24年3月期は決算期(事業年度の末日)の変更の経過期間であるため、平成23年6月1日から平成24年3月31日の10カ月決算となっております。これに伴い、前年同四半期の経営成績(累計)及び前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第三四半期	34,453	10,206	29.6	1,301.75
25年3月期	34,657	10,535	30.4	1,227.86

(参考) 自己資本 26年3月期第三四半期 10,206百万円 25年3月期 10,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	9.2	1,850	33.2	1,350	24.3	1,000	41.3	123.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	8,598,912株	25年3月期	8,598,912株
26年3月期3Q	758,056株	25年3月期	18,929株
26年3月期3Q	8,005,124株	25年3月期3Q	8,580,091株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成25年6月24日付で739,000株の自己株式の取得をおこなっております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得等を踏まえ算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年10月1日～平成25年12月31日)の我が国経済は、政府主導による経済政策や金融緩和などの効果から、景気は緩やかな回復傾向にあります。さらに、平成26年4月の消費税増税を前に、駆け込み需要により、個人消費や住宅投資が大幅に増加し、企業収益の改善を背景に設備投資などを中心とした成長が期待されております。

介護業界の状況といたしましては、平成26年4月より消費税が8%に増税される影響への対応として、0.63%の介護報酬改定を行うことが決まりました。

このような環境の中で当社は、人口動態から将来確実に訪れる超高齢社会に備えて引き続き介護施設の拡充と経営基盤の強化に努めてまいりました。当第3四半期連結累計期間には21拠点を新設し、介護施設は全国に256拠点(平成25年12月末現在)となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は303億5百万円(前年同期比21億5千8百万円増)、営業利益は13億9千5百万円(前年同期比1億2千5百万円増)、経常利益は10億8千6百万円(前年同期比1百万円増)、四半期純利益は8億6千万円(前年同期比6千8百万円増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[介護事業]

介護事業におきましては、当第3四半期連結累計期間において、複合介護サービス拠点「ケアセンターそよ風」を21拠点新規開設し、直営で255拠点、FC施設1拠点の合計256拠点(平成25年12月末現在)となりました。

多様化するお客様のニーズにお応えするために、より一層のサービスの質の向上をはかってまいりました。今後も多くの地域の皆様に「大丈夫!『そよ風』があるから」と安心していただけるよう、趣味趣向を活かした高齢者生涯学習文化教室「そよ風ルネッサ」の充実及び情報提供活動の強化をおこない、お客様の充実したシニアライフを支えてまいります。

介護事業の売上高は300億3千7百万円(前年同期比21億8千万円増)、営業利益は22億8千9百万円(前年同期比2億9千8百万円増)となりました。

[その他の事業]

高齢者向けマンション事業におきましては、引き続き継続的な営業活動の実施や幅広い顧客ニーズに対応できる施設運営を推進しております。

また沖縄県宮古島に分譲・賃貸住宅を整備し、団塊の世代を対象とした「すこやかでアクティブな生活の実現」をコンセプトとしたリタイアメント・コミュニティ事業を始動致しました。平成25年12月より分譲、賃貸の予約を開始しております。

しかしながら、平成24年7月の子会社の合併に伴う内部売上高の減少及び新規事業でありますリタイアメント・コミュニティ事業への設備投資等により、その他の事業の売上高は2億6千8百万円(前年同期比1億7千7百万円減)、営業損失は5千1百万円(前年同期は6千9百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は344億5千3百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億3百万円減少となりました。これは主に自己株式の取得10億円による現金及び預金の減少、売掛金の増加5億円等によるものであります。

負債は、242億4千6百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億2千4百万円の増加となりました。これは主に新規借入に伴う増加であります。

純資産は、102億6百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億2千8百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて14億4千2百万円減少し、11億1千万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は3千3万円(前年同期は8億6千万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益10億6千5百万円、減価償却費6億8千6百万円、売上債権の増加5億1百万円、棚卸資産の増加6億7千5百万円、法人税等の支払額2億円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は4億9千1百万円(前年同期は9億3千4百万円の

支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出6億6千7百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は9億8千4百万円(前年同期は23億1千2百万円の支出)となりました。これは主に短期借入れによる収入16億2千5百万円、短期借入金の返済による支出33億円、長期借入れによる収入52億3千8百万円、長期借入金の返済による支出42億2千5百万円、自己株式の取得による支出10億円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月31日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,572,936	1,130,700
受取手形及び売掛金	5,215,708	5,717,127
商品及び製品	20,309	17,079
仕掛販売用不動産	—	682,245
原材料及び貯蔵品	44,506	40,925
その他	2,118,638	2,174,033
貸倒引当金	△46,562	△46,587
流動資産合計	9,925,538	9,715,524
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,651,192	9,384,776
土地	3,055,780	3,104,491
リース資産(純額)	5,812,939	5,939,872
その他(純額)	604,966	1,039,971
有形固定資産合計	19,124,878	19,469,112
無形固定資産		
のれん	478,336	458,313
その他	248,464	229,365
無形固定資産合計	726,800	687,679
投資その他の資産		
差入保証金	1,953,281	1,858,017
敷金	1,811,920	1,911,621
その他	2,600,364	2,234,560
貸倒引当金	△1,485,309	△1,422,911
投資その他の資産合計	4,880,257	4,581,288
固定資産合計	24,731,936	24,738,080
資産合計	34,657,475	34,453,604
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	599,545	652,992
短期借入金	3,000,000	2,275,000
1年内返済予定の長期借入金	3,514,028	1,518,156
リース債務	137,144	131,231
未払法人税等	241,506	243,111
賞与引当金	557,195	290,845
その他	2,893,696	2,962,302
流動負債合計	10,943,116	8,073,639

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	2,676,876	5,685,219
リース債務	6,232,146	6,266,985
長期預り保証金	2,626,462	2,522,696
退職給付引当金	816,581	896,330
役員退職慰労引当金	32,484	39,882
債務保証損失引当金	442	442
その他	294,344	261,608
固定負債合計	13,179,336	16,173,164
負債合計	24,122,453	24,246,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,479,068	8,479,068
利益剰余金	1,865,620	2,618,389
自己株式	△146,947	△1,146,960
株主資本合計	10,197,741	9,950,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337,280	256,302
その他の包括利益累計額合計	337,280	256,302
純資産合計	10,535,022	10,206,800
負債純資産合計	34,657,475	34,453,604

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	28,147,152	30,305,888
売上原価	25,145,815	27,171,542
売上総利益	3,001,336	3,134,346
販売費及び一般管理費	1,732,107	1,739,215
営業利益	1,269,228	1,395,130
営業外収益		
受取利息	6,798	9,737
受取配当金	11,497	11,497
貸倒引当金戻入額	117,957	62,402
賞与引当金戻入額	72,664	—
交付金収入	3,275	—
その他	74,162	89,499
営業外収益合計	286,355	173,137
営業外費用		
支払利息	352,044	350,840
支払手数料	61,550	78,015
交付金特別手当	730	—
その他	56,433	53,051
営業外費用合計	470,758	481,907
経常利益	1,084,825	1,086,361
特別利益		
固定資産売却益	24,837	476
補助金収入	142,207	—
負ののれん発生益	42,365	—
特別利益合計	209,410	476
特別損失		
固定資産除却損	114,514	1,264
固定資産圧縮損	141,925	—
投資有価証券売却損	—	19,600
繰延消費税償却	25,233	—
その他	825	—
特別損失合計	282,499	20,864
税金等調整前四半期純利益	1,011,736	1,065,972
法人税、住民税及び事業税	148,190	207,202
法人税等還付税額	△53,408	—
法人税等調整額	118,244	△1,248
法人税等合計	213,026	205,953
少数株主損益調整前四半期純利益	798,709	860,018
少数株主利益	7,137	—
四半期純利益	791,572	860,018

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	798,709	860,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,172	△80,977
その他の包括利益合計	△13,172	△80,977
四半期包括利益	785,537	779,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	778,400	779,040
少数株主に係る四半期包括利益	7,137	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,011,736	1,065,972
減価償却費	688,718	686,244
のれん償却額	81,970	20,023
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△114,867	△61,674
賞与引当金の増減額(△は減少)	△289,139	△266,349
退職給付引当金の増減額(△は減少)	106,229	79,748
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△21,572	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	19,600
受取利息及び受取配当金	△18,296	△21,235
支払利息	352,044	350,840
有形固定資産売却損益(△は益)	△24,837	△476
固定資産除却損	114,514	1,264
固定資産圧縮損	141,925	—
補助金収入	△142,207	—
負ののれん発生益	△42,365	—
売上債権の増減額(△は増加)	△359,856	△501,793
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,882	△675,433
仕入債務の増減額(△は減少)	53,420	51,404
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,579	49,480
預り保証金の増減額(△は減少)	△390,015	△234,528
未払費用の増減額(△は減少)	143,769	123,885
その他	158,041	△123,818
小計	1,437,518	563,153
利息及び配当金の受取額	18,670	21,593
利息の支払額	△356,402	△350,779
法人税等の支払額	△239,091	△200,015
営業活動によるキャッシュ・フロー	860,695	33,952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△175,300	—
定期預金の払戻による収入	10,000	—
有形固定資産の取得による支出	△695,717	△667,608
有形固定資産の売却による収入	175,300	476
投資有価証券の取得による支出	△70,000	—
投資有価証券の売却による収入	—	50,400
無形固定資産の取得による支出	△39,758	△2,401
補助金の受取額	74,215	7,507
合併交付金の支払	△280,000	—
事業譲受による支出	△76,141	—
貸付けによる支出	△960	—
貸付金の回収による収入	24,400	22,680
その他	119,854	97,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△934,108	△491,411

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	60,000	1,625,000
短期借入金の返済による支出	△10,000	△3,300,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	950,000
長期借入れによる収入	1,126,288	5,238,200
長期借入金の返済による支出	△3,192,199	△4,225,729
自己株式の取得による支出	△69	△1,000,012
固定資産に係る割賦債務の返済による支出	△132,079	△64,467
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△80,276	△102,102
配当金の支払額	△83,776	△105,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,312,112	△984,777
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,385,524	△1,442,236
現金及び現金同等物の期首残高	4,192,960	2,552,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,807,435	1,110,700

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月21日開催の定時株主総会決議に基づき、自己株式739,000株の取得をおこないました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,000,012千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,146,960千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	27,855,221	27,855,221	291,931	28,147,152	—	28,147,152
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,288	1,288	153,990	155,278	△155,278	—
計	27,856,509	27,856,509	445,921	28,302,431	△155,278	28,147,152
セグメント利益	1,990,781	1,990,781	69,006	2,059,787	△790,558	1,269,228

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△790,558千円は、セグメント間取引消去1,157千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△791,715千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	30,037,006	30,037,006	268,882	30,305,888	—	30,305,888
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	30,037,006	30,037,006	268,882	30,305,888	—	30,305,888
セグメント利益	2,289,234	2,289,234	△51,221	2,238,012	△842,882	1,395,130

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△842,882千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。

該当事項はありません。